

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名> 鼻アレルギー患者における臨床所見の検討</p>
<p><研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 耳鼻咽喉科 (研究責任者)永田 善之</p>
<p><研究期間> 承認日 ~ 西暦 2025年 4月 30日</p>
<p><研究の目的と意義> この研究は、鼻過敏症(アレルギー性鼻炎やその他原因の鼻炎患者さん)を対象とした研究です。鼻アレルギー患者数は年々増加傾向で、何らかの鼻アレルギーの有病率は50%程度とされています。耳鼻咽喉科一般診療において、鼻以外ののど、みみ、首の皮膚などの所見から鼻アレルギーと判断する所見を見つけ出すことで、鼻アレルギーの患者さんの早期介入を行い、治療、予防策を講じることができます。</p>
<p><利用する試料・情報の項目> 診察時の問診事項、採血検査、理学所見、生理学的検査データ、画像検査データ、手術所見、手術検体の病理学的所見</p>
<p><対象となる患者さん> 西暦 2014年 1月 1日~西暦 2025年 4月 30日の期間に当院耳鼻咽喉・頭頸部外科に受診され、鼻アレルギー、非アレルギー鼻過敏症(血管運動性鼻炎、好酸球増多性鼻炎、薬剤性鼻炎など)の診断を受けた患者さん</p>
<p><研究の方法> 鼻アレルギーを診断する上で診療に使用した病歴データ、検査データを用いて研究します。鼻アレルギーの患者さんと非アレルギー鼻過敏症患者さんにおける、症状や検査所見の違いについて統計を用いて比較します。また、診断目的に得られたデータを研究に使用しますので、患者さんに新たな侵襲が加わることや、有害事象が生じることはありません。</p>
<p><外部への試料・情報の提供等> 外部への資料・情報の提供はありません。</p>
<p><お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1) 耳鼻咽喉科 氏名:永田 善之 電話:03-3972-8111 内線:(医局)2542 (PHS)8710</p>